

平成 28 年 4 月 27 日

各 位

会 社 名 FDK株式会社
代表者名 代表取締役社長 望月 道正
(コード：6955 東証第2部)
問合せ先 広報・IR室長 平野 芳晴
(TEL. 03-5715-7400)

業績予想値と実績値の差異に関するお知らせ

平成 28 年 2 月 24 日に公表しました平成 28 年 3 月期（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）の通期連結業績予想値と実績値との差異が下記のとおり生じたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 28 年 3 月期通期連結業績予想数値と実績値の差異（平成 27 年 4 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|----------------------------|---------------|--------------|------------|---------------------|-----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 80,000 | 百万円 1,300 | 百万円 300 | 百万円 3 | 円 銭 0.01 |
| 今回の実績値（B） | 80,745 | 1,580 | 658 | 167 | 0.60 |
| 増 減 額（B－A） | 745 | 280 | 358 | 164 | — |
| 増 減 率（％） | 0.9 | 21.6 | 119.6 | — | — |
| （参考）前期実績 （平成 27 年 3 月期） | 76,365 | 2,211 | 504 | 961 | 3.43 |

2. 連結業績予想数値と実績値の差異が生じた理由

売上高は前回予想並となりました。

損益面では、第 4 四半期において、一部子会社における事業拡大に伴ない従業員数の増加が見込まれることが明確になったため、退職給付債務の計算方法を簡便法から原則法に変更いたしました。この計算方法変更に伴う退職給付債務の増加および持分法適用会社での構造改革に伴う固定資産減損などがあったものの、リチウム電池、スイッチング電源などの売上増およびコストダウン・経費削減による利益の拡大、為替変動による為替差損が想定を下回ったことなどにより、営業利益、経常利益ならびに親会社株主に帰属する当期純利益は予想を上回りました。

以 上